

中海 エコ活動 レポート

中海の環境保全活動と
ワイズユースを紹介します

第22号
平成30年3月



ジュニアレンジャークラブの報告

○●○中海・宍道湖ラムサールシンポジウム●○●



山本幸正氏の基調講演

水鳥と共生した
地域づくりを

中海・宍道湖のワイズユース（賢明な利用）を広く知ってもらうため、水鳥を主なテーマに「ラムサールシンポジウム」が平成29年12月9日に松江テルサで行われました。

活動発表では、中海自然再生協議会や、農業・観光などでコウノトリと共生したまちづくりを行っている豊岡市の取組を紹介したほか、米子水鳥公園Jrレンジャークラブのみなさんが、野生生物保護功労者表彰環境省自然環境局長賞の受賞内容を元気よく報告しました。

基調講演では、旅行会社ワイバードの山本幸正氏から、バードウォッチングで観光客を呼び込むには、地元の鳥愛好家を増やし、鳥と地域の魅力について語れるガイドを育てることも必要であることなどの話がありました。

このほか、環境・観光関係者によるパネル



ディスカッションが行われ、約250名の参加者は熱心に耳を傾けていました。

※鳥取県・島根県主催、中海・宍道湖・大山圏域市長会、斐伊川水系生態系ネットワークによる大型水鳥類と共に生きる流域づくり検討協議会共催

■お問合せ

島根県環境政策課

〒690-8501 松江市殿町1番地

電話0852-22-6445